

報道関係者各位

プレスリリース

2025年9月25日

株式会社アスコエパートナーズ

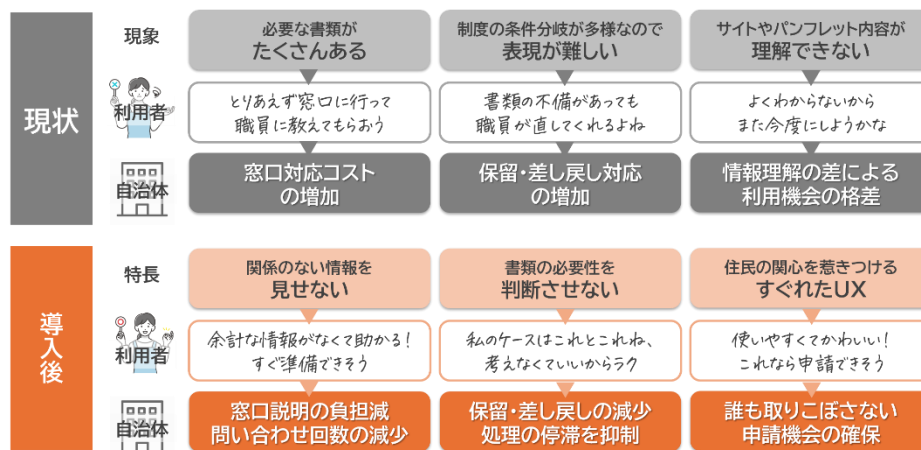
保育申請の書類不足を防ぐ「保育申請ナビ」を開発 住民を迷わせず、職員負担も軽減！

— 茨城県守谷市で提供開始 —

株式会社アスコエパートナーズ(所在地:東京都港区、代表取締役:安井 秀行、以下アスコエパートナーズ)は、保育給付認定の申請準備をアシストするナビゲーションシステム「保育給付認定申請ナビ(以下:保育申請ナビ)」を開発し、茨城県守谷市(市長 松丸修久)へ提供開始したことをお知らせいたします。

◆開発の背景

保育給付の申請現場では、ホームページや保育の入所案内など媒体を見ても「必要書類がわかりづらい」「説明を聞いても理解しにくい」などが原因で、窓口説明にかかる時間や申請書類の不備により、業務が終わらず負担が増える傾向にあります。申請業務の効率改善を左右するのは、住民の“理解度”です。アスコエパートナーズは、3つのポイントで住民の理解を底上げして、住民の準備負担と自治体の対応コストを押し下げます。さらに、質問に答えるだけで必要な書類をピックアップできるため、申請がわかりづらく難しいためサービス利用を諦めるといった住民の利用機会の不均衡を縮小します。



◆サービスの特徴

必要書類だけを提示

住民の回答内容に合わせて関連書類だけを一発表示。事前準備に対する理解度を深め、準備不足・申請書類不備による差し戻しを防ぎます。

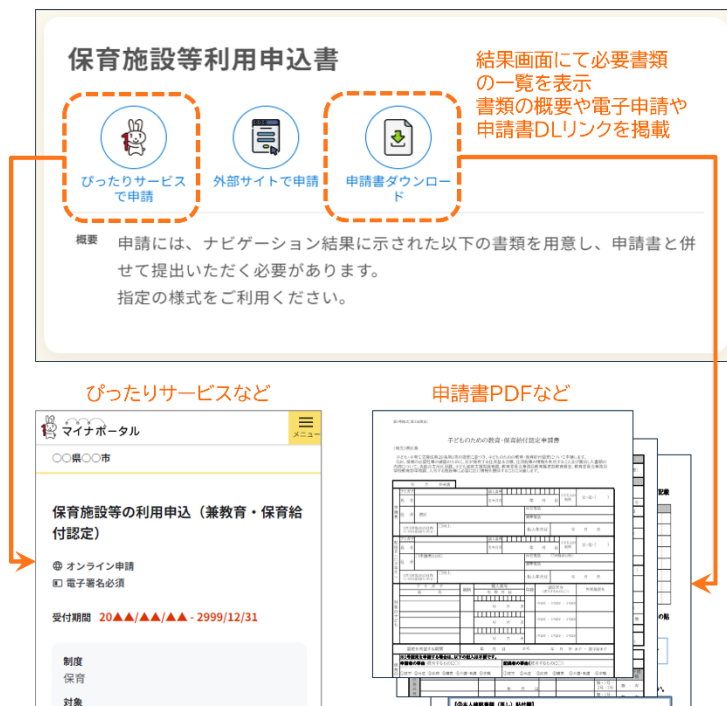


専門知識がなくても答えられる
簡単で最小の質問ステップ

結果画面にて必要書類の一覧を表示
書類の概要や電子申請や
申請書DLリンクを掲載

最小質問→申請へ直結

複雑な分岐は裏側の当社独自のナビエンジンで処理し、最小限の設問で完了させます。
結果から電子申請や申請書ダウンロードページへそのまま進め、窓口案内ツールとしても機能します。



◆守谷市のご担当者様から

保育の申請においては、多大な情報源のなかから、自身の状況に応じて、必要な情報を取捨選択する必要があるため、手続きを実施するまでに、電話や窓口での問い合わせも多く、市民にも職員にも負担とを感じる状況にありました。

本システムでは、住民が自身で、簡単に自由な時間に短時間で必要な手続きを把握可能となるため、市民、職員双方の負担を軽減し、満足度を向上させることができることを期待しています。



◆サービス概要

- 最小ステップの質問設計で、専門知識がなくても回答可能。結果画面では必要書類の一覧と概要・関連リンク(電子申請／申請書PDF 等)を提示します。
- 対象は、保育給付認定申請書・転園申請書・就労証明書・求職活動申告書・母子手帳の写し・診断書 等、保育給付申請に関わる主要書類群です(自治体ごとに拡張可)。
- 住民の事前調べ(自宅や移動中に使えるスマホ利用)と、窓口の案内業務ツールの双方で活用できます。

【会社概要】

- 名称:株式会社アスコエパートナーズ
- 代表取締役社長:安井 秀行
- 設立日:2010年2月8日
- 事業内容:ユニバーサルメニューによる行政サービス関連情報提供事業、ユニバーサルメニューに関するコンテンツ、データベース、サイト構築支援事業、行政関連広告事業

- 企業HP:<https://www.asukoe.co.jp/>
- 利用者視点を大切に行政DXに関する様々なコエを届けるメディア『GDX TIMES』:<https://gdx-times.com/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社アスコエパートナーズ 広報担当

TEL:03-6452-8724

E-mail:pr@asukoe.co.jp